

店舗名	
-----	--

※店舗ごとに作成し、当該店舗の支給額を支給申請書に転記してください。

※支給額の算定においては、テイクアウトやデリバリー等を除いた売上高を用いてください。

※売上高方式又は売上高減少額方式のいずれかを提出してください。

### 店舗ごとの協力金支給申請額計算書

#### **[A区域 6/1~6/13分]**

以下のフロー図の質問を基に、該当する計算方法を選択していただき、数値を入力してください。

支給額等を必ずご確認のうえ、「上記内容で申請します」にチェックしてください。

#### 【売上高方式】

中小企業ですか？

※ 中小企業は、飲食業については資本金の額又は出資の総額が5,000万円以下の会社又は常時使用する従業員の数が50人以下の会社及び個人。ただし、カラオケなどのサービス業については、資本金の額又は出資の総額が5,000万円以下の会社又は常時使用する従業員の数が100人以下の会社及び個人。

はい

令和元年又は令和2年いずれかの6月の売上高の合計は、2,250,000円（1日当たり75,000円）を越えますか？

いいえ

売上高減少額方式をご利用ください

令和元年又は令和2年いずれかの6月と令和3年の6月の売上高減少額が750万円（1日当たり25万円）を超えている場合は、売上高減少額方式も選択可能です。

いいえ又は不明

※令和2年6月2日以降に開業の場合は「新規開業店特例」へ

30,000円×

時短協力日数（13日）  
日

当該店舗の支給額  
円

※定休日・休業日も支給対象です。

上記内容で申請します

支給額の計算が必要です。以下を記入して支給額を確定してください。

※売上高等は全て**税抜き**で記入してください。

令和元年又は令和2年6月の売上高  
① 円

÷ 30 日 × 0.4

令和元年又は令和2年6月の1日当たりの売上単価  
② 円

千円単位切上

令和元年又は令和2年6月の1日当たりの売上単価  
③ 円  
【上限10万円】

令和元年又は令和2年6月の1日当たりの売上単価  
③ 円

×

時短協力日数（13日）  
④ 日

当該店舗の支給額  
⑤ 円

※定休日・休業日も支給対象です。

上記内容で申請します

※シートには保護がかかっており、色付きのセル及びチェック欄（□）のみ入力可能です。

※□のセルで「チェック」と入力して変換すると、□が■に変わります。

店舗名	
-----	--

※店舗ごとに作成し、当該店舗の支給額を支給申請書に転記してください。

※支給額の算定においては、テイクアウトやデリバリー等を除いた売上高を用いてください。

※売上高方式又は売上高減少額方式のいずれかを提出してください。

### 店舗ごとの協力金支給申請額計算書

#### (A区域 6／14～6／20分)

以下のフロー図の質問を基に、該当する計算方法を選択していただき、数値を入力してください。  
支給額等を必ずご確認のうえ、「上記内容で申請します」にチェックしてください。

##### 【売上高方式】

中小企業ですか？	
<p>※ 中小企業は、飲食業については資本金の額又は出資の総額が5,000万円以下の会社又は常時使用する従業員の数が50人以下の会社及び個人。ただし、カラオケなどのサービス業については、資本金の額又は出資の総額が5,000万円以下の会社又は常時使用する従業員の数が100人以下の会社及び個人。</p>	
<p><input type="checkbox"/> はい</p>	<p><input type="checkbox"/> いいえ</p>
<p>令和元年又は令和2年いずれかの6月の売上高の合計は、2,499,990円（1日当たり83,333円）を越えますか？</p>	<p>売上高減少額方式をご利用ください</p>
<p>令和元年又は令和2年いずれかの6月と令和3年の6月の売上高減少額が750万円（1日当たり25万円）を超えている場合は、売上高減少額方式も選択可能です。</p>	<p>いいえ又は不明 ※令和2年6月2日以降に開業の場合は「新規開業店特例」へ</p> <p>時短協力日数（7日） 25,000円 × <input style="width: 40px; height: 20px; border: 1px solid black; margin: 5px 0;" type="text"/> 日 = <input style="width: 40px; height: 20px; border: 1px solid black; margin: 5px 0;" type="text"/> 円</p> <p>※定休日・休業日も支給対象です。</p> <p><input type="checkbox"/> 上記内容で申請します</p>

支給額の計算が必要です。以下を記入して支給額を確定してください。	
<p>※売上高等は全て<b>税抜き</b>で記入してください。</p>	
<p>令和元年又は令和2年6月の売上高  <input style="width: 100px; height: 20px; border: 1px solid black; margin: 5px 0;" type="text"/> 円</p>	<p>令和元年又は令和2年6月の1日当たりの売上単価  <input style="width: 100px; height: 20px; border: 1px solid black; margin: 5px 0;" type="text"/> 円</p>
<p>① <input style="width: 100px; height: 20px; border: 1px solid black; margin: 5px 0;" type="text"/> 円 ÷ 30 日 × 0.3 = ② <input style="width: 100px; height: 20px; border: 1px solid black; margin: 5px 0;" type="text"/> 円</p>	
<p>千円単位切上 令和元年又は令和2年6月の1日当たりの売上単価  <input style="width: 100px; height: 20px; border: 1px solid black; margin: 5px 0;" type="text"/> 円 【上限7.5万円】</p>	
<p>令和元年又は令和2年6月の1日当たりの売上単価  <input style="width: 100px; height: 20px; border: 1px solid black; margin: 5px 0;" type="text"/> 円</p>	
<p>時短協力日数（7日） × <input style="width: 100px; height: 20px; border: 1px solid black; margin: 5px 0;" type="text"/> 日 = <input style="width: 100px; height: 20px; border: 1px solid black; margin: 5px 0;" type="text"/> 円</p>	
<p>※定休日・休業日も支給対象です。</p> <p><input type="checkbox"/> 上記内容で申請します</p>	

※シートには保護がかかっており、色付きのセル及びチェック欄（□）のみ入力可能です。

※□のセルで「チェック」と入力して変換すると、□が☒に変わります。

※課税事業者の場合は売上高は全て税抜きで記入してください。【別紙②(A区域6／1～6／13)】

店舗名

※店舗ごとに作成し、当該店舗の支給額を支給申請書に転記してください。

※支給額の算定においては、テイクアウトやデリバリー等を除いた売上高を用いてください。

※売上高方式又は売上高減少額方式のいずれかを提出してください。

### 店舗ごとの協力金支給申請額計算書

#### 【A区域 6／1～6／13分】

##### 【売上高減少額方式】

令和元年又は令和2年いずれかの6月と比べて  
令和3年の6月の売上高は減少していますか？

はい

いいえ

申請できません

支給額の計算が必要です。以下を記入して支給額を確定してください。

※売上高等は全て税抜きで記入してください。

令和元年又は令和2年6月の売上高計

① 円

令和3年6月の売上高計

② 円

令和3年から令和元年又は令和2年6月の売上高減少

③ 円

令和3年から令和元年又は令和2年6月の売上高減少

③ 円

÷ 30 日 × 0.4 =

令和元年又は令和2年6月の1日当たりの売上高減少単価

④ 円

千円単位切上

令和元年又は令和2年6月の1日当たりの売上高減少単価

⑤ 円

令和元年又は令和2年6月の1日当たりの売上高減少単価

⑤ 円

時短協力日数（13日）

⑥ 日

当該店舗の支給額

⑦ 円

※定休日・休業日も支給対象です。

上記内容で申請します

※シートには保護がかかっており、色付きのセル及びチェック欄（□）のみ入力可能です。

※□のセルで「チェック」と入力して変換すると、□が☑に変わります。

※課税事業者の場合は売上高は全て**税抜き**で記入してください。【別紙②(A区域6/14~6/20)】

店舗名

※店舗ごとに作成し、当該店舗の支給額を支給申請書に転記してください。

※支給額の算定においては、テイクアウトやデリバリー等を除いた売上高を用いてください。

※売上高方式又は売上高減少額方式のいずれかを提出してください。

### 店舗ごとの協力金支給申請額計算書

(A区域 6/14~6/20分)

#### 【売上高減少額方式】

令和元年又は令和2年いずれかの6月と比べて

令和3年の6月の売上高は減少していますか？

はい

いいえ

申請できません

支給額の計算が必要です。以下を記入して支給額を確定してください。

※売上高等は全て**税抜き**で記入してください。

令和元年又は令和2年6月の売上高計

① 円

令和3年6月の売上高計

② 円

令和3年から令和元年又は令和2年6月の売上高減少

③ 円

令和3年から令和元年又は令和2年6月の売上高減少

③ 円

÷ 30 日 × 0.4 =

令和元年又は令和2年6月の1日当たりの売上高減少単価

④ 円

千円単位切上

令和元年又は令和2年6月の1日当たりの売上高減少単価

⑤ 円

【上限額】20万円又は令和元年若しくは令和2年6月の1日当たり売上高×0.3のいずれか低い額

令和元年又は令和2年6月の売上高計

① 円

÷ 30 日 × 0.3 =

令和元年又は令和2年6月の1日当たりの売上高の3割

⑥ 円

千円単位切上

※売上高等は全て**税抜き**で記入してください。

20万円又は⑥のいずれか低い額

⑦ 円 = 上限額

令和元年又は令和2年6月の1日当たりの売上高減少単価【上限あり】

⑧ 円

× 時短協力日数(7日)

⑨ 日 =

当該店舗の支給額

⑩ 円

※定休日・休業日も支給対象です。

上記内容で申請します

※シートには保護がかかっており、色付きのセル及びチェック欄(□)のみ入力可能です。

※□のセルで「チェック」と入力して変換すると、□が☑に変わります。

※課税事業主の場合は売上高は全て**税抜き**で記入してください。【別紙②(A区域6/1~6/13)】

店舗名

※店舗ごとに作成し、当該店舗の支給額を支給申請書に転記してください。

※支給額の算定においては、テイクアウトやデリバリー等を除いた売上高を用いてください。

### 店舗ごとの協力金支給申請額計算書

#### 【A区域 6/1~6/13分】

【新規開業店（開業後1年未満の場合（令和2年6月2日以降に新規開業））の特例】

開業日	第1期からの継続申請		
①	第2期からの継続申請		
② 開業日～令和3年5月31日※の売上高 円		÷ ③ 開業日～令和3年5月31日の日数 日	× 0.4 = ④ 開業日～令和3年5月31日の1日当たり売上単価 円
※売上高等は全て <b>税抜き</b> で記入してください。			
千円単位切上 当該店舗の売上単価 ⑤ 円 【上限10万円 下限3万円】			
当該店舗の売上単価 ⑤ 円	× 時短協力日数（13日） ⑥ 日	= ⑦ 当該店舗の支給額 円	
※定休日・休業日も支給対象です。			
<input type="checkbox"/> 上記内容で申請します			

※第1期からの継続申請は4月25日、第2期からの継続申請は5月8日

【新規開業店（時短営業の要請期間中（令和3年6月1日～令和3年6月20日）に新規開業）の特例】

当該店舗の売上単価 ① (定額) 30,000 円	× 時短協力日数 ② 日	= ③ 当該店舗の支給額 円
※定休日・休業日も支給対象です。		
<input type="checkbox"/> 上記内容で申請します		

※シートには保護がかかっており、色付きのセル及びチェック欄（□）のみ入力可能です。

※□のセルで「チェック」と入力して変換すると、□が▣に変わります。

※課税事業主の場合は売上高は全て**税抜き**で記入してください。【別紙② (A区域 6/14~6/20)】

店舗名	
-----	--

※店舗ごとに作成し、当該店舗の支給額を支給申請書に転記してください。

※支給額の算定においては、テイクアウトやデリバリー等を除いた売上高を用いてください。

### 店舗ごとの協力金支給申請額計算書 (A区域 6/14~6/20分)

【新規開業店（開業後1年未満の場合（令和2年6月2日以降に新規開業））の特例】

開業日	第1期からの継続申請	
①	第2期からの継続申請	
↑該当する場合「1」を入力		
開業日～令和3年5月31日※の売上高 ② 円	÷ 開業日～令和3年5月31日※の日数 ③ 日 × 0.3 = ④ 円	開業日～令和3年5月31日の1日当たり売上単価 ④ 円
		千円単位切上 当該店舗の売上単価 ⑤ 円 【上限7.5万円 下限2.5万円】
当該店舗の売上単価 ⑤ 円	× 時短協力日数（7日） ⑥ 日 = ⑦ 円	当該店舗の支給額 ⑦ 円
※定休日・休業日も支給対象です。		
<input type="checkbox"/> 上記内容で申請します		

※第1期からの継続申請は4月25日、第2期からの継続申請は5月8日

【新規開業店（時短営業の要請期間中（令和3年6月14日～令和3年6月20日）に新規開業）の特例】

当該店舗の売上単価 ① (定額) 25,000 円	× 時短協力日数 ② 日 = ③ 円	当該店舗の支給額 ③ 円
※定休日・休業日も支給対象です。		
<input type="checkbox"/> 上記内容で申請します		

※シートには保護がかかっており、色付きのセル及びチェック欄（□）のみ入力可能です。

※□のセルで「チェック」と入力して変換すると、□が▣に変わります。